

事務事業マネジメントシート
(兼)予算編成資料・実施計画資料

作成日 H 年 月 日作成

事務事業名	『H24新規』豊小学校グラウンド防球ネット設置事業 <input checked="" type="checkbox"/> 実施計画事業			所属部局	教育委員会	単位番号	2012- 900055				
				所属課室	生涯学習課	課長名	小野義邦				
基本政策	基 本 策 政 策 策 策	V	個性と文化を育む都市づくり	予算科目	会計	名称	款	項	目	細目	細々目
		26	スポーツ・レクリエーションの振興		01	一般	10	05	02	070	09
政 策 策 策 策	計 画 体 系	40	スポーツ・レクリエーション活動の推進	事業区分	<input type="checkbox"/> 国の制度による義務的事業	<input type="checkbox"/> 施設等維持管理事業					
					<input type="checkbox"/> 県の制度による義務的事業	<input type="checkbox"/> 補助金交付事業					
事業期間	<input checked="" type="checkbox"/> 単年度のみ <input type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (~ 年度)			法令根拠	<input type="checkbox"/> 市の制度による義務的事業	<input checked="" type="checkbox"/> その他の事業					
					<input type="checkbox"/> 義務化されている協議会等の負担金						
事務事業の概要	事業の内容 : 期間限定複数年度事業は次年度以降3年間の計画内容も記載 豊小学校グラウンドでは、主に野球スポーツ少年団が活動しているが、グラウンドにフェンスのみで防球ネットが設置されておらず、ボールの飛び出しがしばしば起こっている。 グラウンドの東と南側は市道に接しており、ボールの飛び出しにより通行人への危害や交通の支障となる恐れもあり、利用者が安心して使えるよう、防球ネットを設置する。			事業費の主な内訳 (24年度 決算見込)							
				項目(細節)	金額(千円)	項目(細節)	金額(千円)				
											計 0

1 現状把握(DO)

(1) 事務事業の目的と指標

① 活動	
24年度活動実績	豊小学校グラウンド東と南側に防球ネットを新たに設置する。
25年度活動予定	
② 対象(この事務事業は誰、何を対象にしているのか) * 人や自然資源等	
豊小学校グラウンド 市民	
③ 意図(この事務事業により対象をどのような状態にしていくのか、どのように変えるのか)	
グラウンドからボールが飛び出さないようにする。	
④ 上位目的(どのような結果に結び付けるのか)	
ボール飛び出しによる隣接市道での事故等を未然に防止し、利用者が安心して使える。	

⑤ 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)数字は記入しない	
名称	単位
ア: 防球ネットの高さ	m
イ: 防球ネットの巾	m
ウ:	
⑥ 対象指標(対象の大きさを表す指標)数字は記入しない	
名称	単位
ア: グラウンド面積	m ²
イ: 人口	人
ウ:	
⑦ 成果指標(対象における意図の達成度を表す指標)数字は記入しない	
名称	単位
ア: ボール飛び出し件数	件
イ:	
ウ:	
⑧ 上位成果指標(結果の達成度を表す指標)数字は記入しない	
名称	単位
ア: 利用者の安心度	%
イ:	

(2) 事業費・指標の推移		単位	23年度 (決算・実績)	24年度 (決算見込・実績)	25年度 (予算・目標)	26年度 (次年度計画・目標)	27年度 (計画・目標)	28年度 (計画・目標)	最終 年度 (トータルコスト・目標)
年 間 ト ー タ ル 費 用 内 訳 人 件 費 ト ー タ ル コ ス ト	国庫支出金	千円							
	県支出金	千円							
	地方債	千円							
	その他	千円							
	一般財源	千円		11,579					
	事業費計 (A)	千円	0	11,579	0	0	0	0	0
人 件 費 ト ー タ ル コ ス ト	正規職員従事人數	人		3					
	延べ業務時間	時間		100					
	人件費計 (B)	千円	0	396	0	0	0	0	0
(A)+(B)		千円	0	11,975	0	0	0	0	0
活動指標		ア: m イ: m ウ:		10.0 120.0					
対象指標		ア: m ² イ: 人 ウ:		73,000.0					
成果指標		ア: 件 イ: % ウ:		1.0					
上位成果指標		ア: % イ: %		80.0					

(3) この事務事業を取り巻く状況(対象者・社会状況等)の変化、市民意見等

① この事務事業はいつ頃どんな経緯で開始されたのか?	これまでボール飛び出しが起こっており、隣接道路の通行量も少なくないことから、事故等が発生する前に対策を講じるべきとの判断から
② 事務事業を取り巻く状況は開始時または5年前と比べどう変化しているか?また、今後の予測は?	グラウンドの東と南は、JAの施設(東は元店舗、南は共選場)であるため、ボール飛び出しによる苦情等を受けていないが、両面とも市道が隣接しており、通行への支障が懸念されていた。
③ 事務事業に対して関係者(市民、事業対象者、議会等)からどんな意見・要望が寄せられているか?	利用者から事故が起つては困る。

(4) 改革改善の取り組み状況

① 改革改善の取り組み実施は?	<input type="checkbox"/> 取り組みしている ⇒【内容↓】 <input type="checkbox"/> 取り組みしていない ⇒【理由↓】
② これまでの改革改善の取り組み状況・経過(取り組みしていない場合はその理由)	
③ H 24年度に実施した改革改善の内容	

事務事業名	「H24新規」豊小学校グラウンド防球ネット設置事業	所属部	教育委員会	所属課	生涯学習課
-------	---------------------------	-----	-------	-----	-------

2 評価(Check1)担当者による事後評価(複数年度事業は途中評価)

目的妥当性評価	①政策体系との整合性 この事務事業の目的は市の政策体系の施策に結びつき、貢献しているか？意図が上位目的に結びついているか？	<input type="checkbox"/> 結びついていない(見直し余地がある) ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている ⇒【理由↓】 市民のスポーツ振興
	②公共関与の妥当性 この事務事業を税金を投入して市が行わなければならないのか？ 民間やNPO、市民協働に移行することは可能か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である ⇒【理由↓】 学校開放施設としている
	③維持・継続の妥当性 現状の対象と意図、成果から考えて、この事務事業を将来にわたり、維持・継続していくことは妥当か？目的や事業の必要性を見直す余地はあるか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 適切である ⇒【理由↓】
有効性評価	④成果の向上余地 今後さらに事務事業の成果を向上させることはできるか？できない場合は何が原因でできないのか？	<input type="checkbox"/> かなり向上余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> ある程度向上余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由↓】
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 類似した目的を持つ事務事業が他にあるか？類似事務事業がある場合、その事務事業との統合や連携を図ることはできるか？	<input type="checkbox"/> 類似事務事業がある ⇒(類似する事務事業の名称を記入↓) <input type="checkbox"/> 統合・連携ができる ⇒【理由と具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 統合・連携ができない ⇒【理由↓】 <input checked="" type="checkbox"/> 類似事務事業がない
	⑥休止・廃止した時の影響及び休止・廃止の可能性 この事務事業を休止・廃止した場合影響はあるか？また成果から考えて、休止・廃止することはできるか？	<input type="checkbox"/> 影響なし <input checked="" type="checkbox"/> 影響あり ⇒【理由と影響の内容↓】 <input checked="" type="checkbox"/> 休止・廃止ができる <input type="checkbox"/> 休止・廃止できない ⇒【理由↓】
効率性評価	⑦事業費の削減余地 成果を下げずに事業費(コスト)を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由↓】 防球ネットを設置しても利用者のマナーが無ければボールは飛び出してしまう。
	⑧人件費の削減余地 成果を下げず人件費を削減できないか？(事業のやり方の見直しによる業務時間の削減や臨時職員対応や外部委託による削減はできるか？)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由↓】 工事監督経費である
公平性評価	⑨受益機会・受益者負担の適正化余地 事務事業の内容が一部の受益者に偏っていないか？受益者負担を見直す必要はないか？公平公正か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由↓】 市民が利用する。

3 評価(Check2)担当課管理者による評価結果と総括

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 1次評価の総括(事務事業を実施した結果を振り返り気づいたこと、課題、今後の方向性等について)
①目的妥当性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	
②有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	
③効率性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	
④公平性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	

4 今後の方向性(事務事業担当課案)(PLAN)

(1) 今後の事務事業の方向性(Check1の結果から定める)…複数選択可	(3) 改革・改善による方向性
<input type="checkbox"/> 廃止(目的妥当性①、②、③の結果)	<input type="checkbox"/> 事業統合・連携(有効性⑤の結果)
<input type="checkbox"/> 休止(目的妥当性①、②、③の結果)	<input type="checkbox"/> 成果向上(有効性④の結果)
<input type="checkbox"/> 必要性検討(目的妥当性①、②、③の結果)	<input type="checkbox"/> 現状維持(全評価項目で適切)
<input type="checkbox"/> コスト削減(効率性⑦、⑧の結果)	
(2) 改革改善案について	
(4) 改革改善を実現する上で解決すべき課題とその解決策	(5) 事務事業優先度評価結果
	成果優先度評価結果
	コスト削減優先度評価結果

コスト水準			
	削減	維持	増加
成績	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
維持	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
低下	<input type="checkbox"/>		

※ 廃止・休止の場合は記入不要